

明日への前進

～ 震災30年目からのヘリテージマネージャー ～

歴史を語る古い建物はまちの個性であり魅力です。
暮らしやすさを求めてまちの景色が変化していく中であっても
それをどれだけ愛して残していけるのか・・・
これからのヘリテージマネージャーと市民、
行政の関係について考えてみましょう！

令和7年6月1日（日）
10:00～14:45

<会 場>
ルネサンス クラシックス
芦屋ルナ・ホール 小ホール

展示 10:00 開場
ヘリテージマネージャーの活動展示

12:30 受付開始(定員150名)

13:00 基調講演
村上 裕道氏 (高砂市立図書館名誉館長、(公財)文化財建造物保存技術協会評議委員)
「期待するヘリテージマネージャー像とは — 大震災から30年をこえて — 」

14:05 対談 村上裕道×竹村忠洋(芦屋市学芸員)
司会 永田佳敬(ヘリテージマネージャー14期)

14:45 終了

一般参加歓迎

入場
無料

シンポジウム

主 催 ひょうごヘリテージ機構H²O
後 援 兵庫県教育委員会
芦屋市 芦屋市教育委員会
問合せ先 大会実行委員会事務局
(Email) hmtaikai2025@gmail.com

<ヘリテージマネージャー(地域歴史文化遺産保全活用推進員)とは>
阪神・淡路大震災の教訓から「地域に眠る歴史的文化遺産を発見し、保存し、活用し、まちづくりに活かす能力を持ち、地域文化活性化の一翼を担う人材群」として誕生しました。
多様な人たちと連携しながら誇りのもてる地域づくりに貢献していくことを目指しています。

▽HPはこちら



第21回
ヘリテージマネージャー大会
in
芦屋

プログラム

展示	10:00	開 場 まち歩きマップ配布 ヘリテージマネージャーの活動展示	
	芦屋ルナ・ホール 小ホール		
12:30			受付開始
13:00			開 会
13:05			基調講演 「期待するヘリテージマネージャー像とは — 大震災から30年をこえて —」 村上 裕道氏
14:00			休 憩
シンポジウム	14:05	対 談 村上裕道 × 竹村忠洋(芦屋市学芸員) 司会 永田佳敬(ヘリテージマネージャー14期)	
	14:45	終 了	

マップ片手にまち歩きへ
(自由見学)

※ご昼食は各自ご自由にお取りください。

村上 裕道 氏 プロフィール

高砂市出身
高砂市立図書館名誉館長
(公財)文化財建造物保存技術協会評議員
(公財)文化財建造物保存技術協会、兵庫県教育委員会に勤務後、2017年より文化庁地域文化創生本部研究官(2017-2018)、高砂市立図書館名誉館長を務め、京都橘大学文学部歴史遺産学科教授を2018年から本年3月まで務めた。この間、重要文化財建造物の保存修理、震災復旧等を担当した他、ヘリテージマネージャーの育成を推進するとともに、文化財保護の運用体制の整備に係る「文化財保存活用地域計画」の推進に取り組んだ。

交流会	市民センター本館3F 多目的ホール	
	15:00	交流会 ※ヘリテージマネージャー及び関係者対象 (申込方法等は別途お送りする案内をご参照ください)
	16:30	閉 会

<問合せ先>
大会実行委員会事務局
(Email) hmtaikai2025@gmail.com



【会場】
ルネサンスクラシックス
芦屋ルナ・ホール
小ホール
(芦屋市業平町8-24)

市民センター
本館3F
多目的ホール

<駅からの移動時間目安>
JR 芦屋駅 …徒歩約7分
阪急電車芦屋川駅…徒歩約7分
阪神電車芦屋駅 …徒歩約8分



※ルナ・ホール 大ホールの入口からは小ホールへ行けません。
お間違えないようご注意下さい。

※駐車場はタイムズ等近隣に多数あります